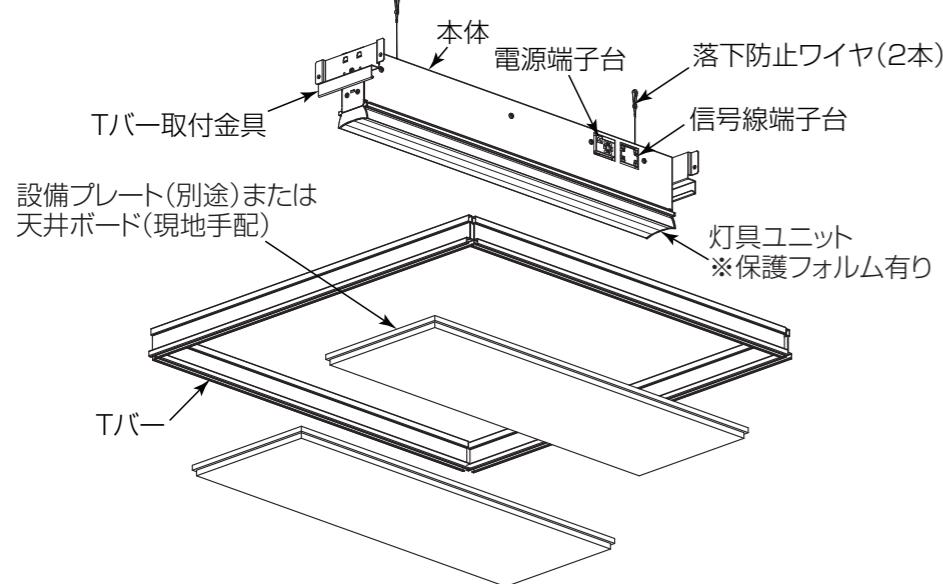




## 各部のなまえと取付けかた

<下図は EL-G25120N/6 を示す>



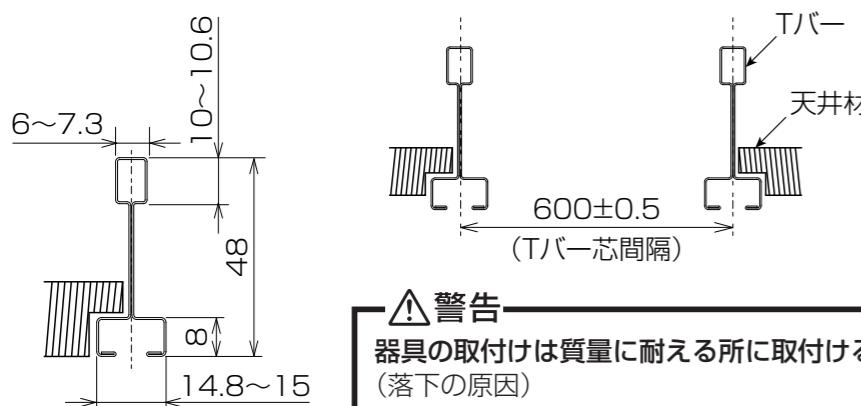
### お願い

- 器具を立て掛けて床などに置かないでください。取付金具などが変形し施工できなくなります。
- 器具を取扱う時は、本体部分を均等に持ってください。片側のみで持つと器具が変形するおそれがあります。
- 器具の取付けは、ほこりが散乱している状態では行わないでください。
- 器具を積み重ねてレンズに傷をつけないようご注意ください。

## 1 取付前の確認

○この照明器具はマルチグリッドシステム天井専用です。

適合 Tバー巾寸法と Tバー芯間隔を事前に確認する。(単位 mm)

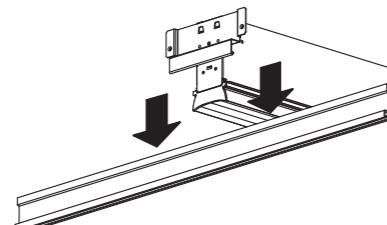


### ⚠️ 警告

器具の取付けは質量に耐える所に取付ける  
(落下の原因)

## 2 器具本体を取付ける

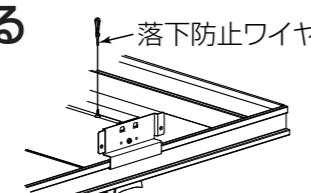
○器具を Tバーに確実に押し込む。



## 3 落下防止ワイヤを固定する

○この照明器具には落下防止ワイヤ(2本)が取付けられています。

詳細は『7 落下防止ワイヤの固定方法』を参考に固定してください。



## 4 電源線を電源端子台に接続する

(1) 電源線を電源端子台の差し込み穴に確実に差し込む。

### ⚠️ 警告

接続が不完全な場合は、接続不良による発熱により火災の原因

(2) アース線を差し込み穴に確実に差し込む。

### ⚠️ 警告

アース工事は電気設備の技術基準に従い行う(アース工事が不完全な場合は感電・火災の原因)

<D種(第3種) 接地工事が必要です>

○電源端子台の容量は **20A** です

○適合引込み電源線:

φ 1.6mm VVF 単線 または φ 2.0mm VVF 単線

### ⚠️ 警告

- 送り配線は照明器具専用とし、容量を確認して接続する(容量を超えると電源端子台が過熱・損傷し火災の原因)
- 電源の接続は適合太さの電源線の被覆を指定長さにむき、1本ずつ速結端子の奥まで差し込む(差し込み不十分は接触不良により火災・感電の原因)

○電源線接続の速結端子の電源線を取り外すときは、幅6mmのマイナスドライバーを、はずし穴にまっすぐに差し込んでください。

## 5 信号線を信号線端子台に接続する

(1) 信号線を信号線端子台の差し込み穴に確実に差し込む。

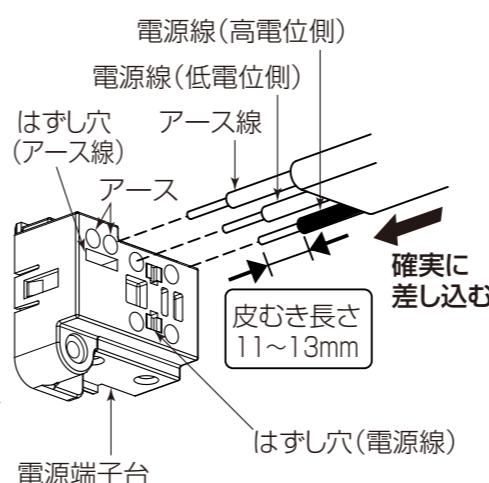
○適合引込み信号線: φ 0.9mm FCPEV-1P 単線 または φ 1.2mm FCPEV-1P 単線

○接続が不完全な場合、動作不良の原因となります。

○信号線端子台に接続された信号線を取り外すときは、幅6mmのマイナスドライバーを、はずし穴へまっすぐに差し込んでください。

### ⚠️ 警告

信号線端子台には電源線を接続しない(過熱・損傷し火災の原因)



### お願い

1~5項の施工後は、灯具ユニットの保護フィルムを剥がしてください。

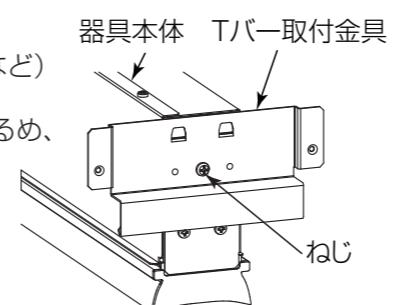
## 6 器具本体の取り外しかた

(1) 落下防止ワイヤ(2本)を軸体(吊ボルトなど)から外す。

(2) Tバー取付金具(2ヶ所)の固定ねじをゆるめ、Tバー取付金具をTバーから外す。

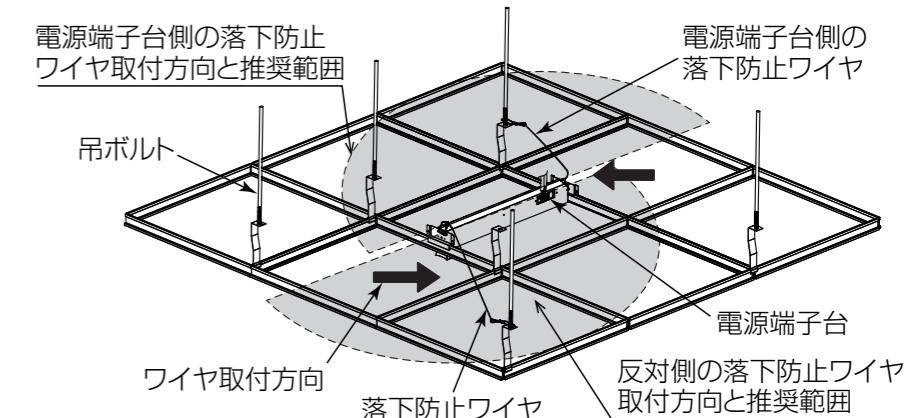
### ⚠️ 警告

Tバー取付金具を器具本体から完全に取り外さない(落下の原因)



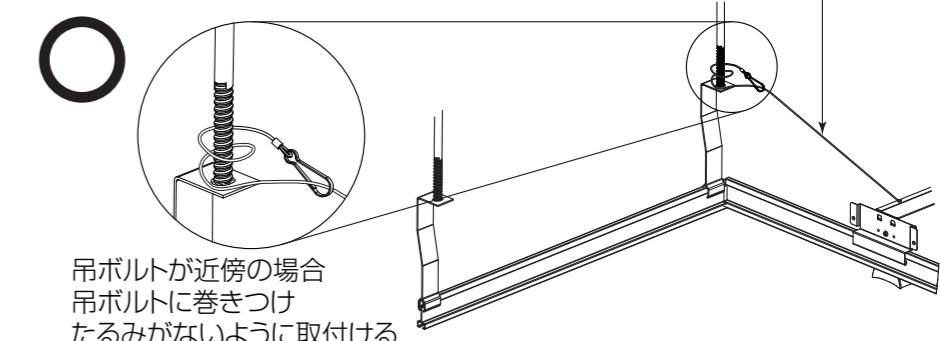
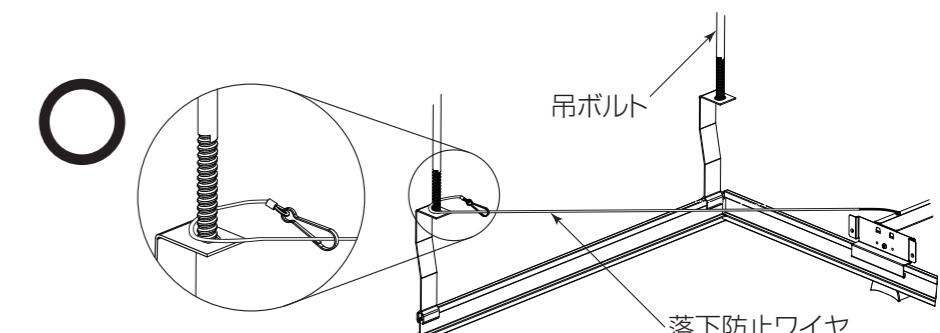
## 7 落下防止ワイヤの固定方法

- ワイヤ先端のクリップを確実に軸体(吊ボルトなど)に固定する。
- ワイヤにたるみがないように取付ける。



### ⚠️ 注意

- 電源端子台に接続されている電源線と交差させない(火災・感電の原因)
- 電源線に触れさせない(火災・感電の原因)



落下防止ワイヤは電源線や信号線から離し交差させないこと

### ⚠️ 注意

落下防止ワイヤを電源端子台や電源線・信号線に触れさせない(火災・感電の原因)

